

USEN SMART RESERVE利用規約

第1条（総則）

USEN SMART RESERVE利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社USEN（以下「当社」といいます。）が提供する「USEN SMART RESERVE」と称するサービス（以下「本サービス」といい、第2条で定義します。）の提供および利用に関する条件ならびに利用者（第2条で定義します。）と当社との間の権利義務関係を定めるものです。利用者は、本規約の内容を理解し、同意した上で本サービスを利用するものとします。

第2条（定義）

本規約において使用する用語の定義は、それぞれ次のとおりとします。

- (1) 「USEN SMART RESERVEシステム」とは、予約管理機能、顧客管理機能その他の当社が別途定める機能を有する当社の情報システムをいいます。
- (2) 「本サービス」とは、USEN SMART RESERVEシステムの有する機能を当社が「USEN SMART RESERVE」の名称で提供するサービスをいいます。
- (3) 「本利用契約」とは、利用者と当社の間で締結される本サービスの提供および利用に関する条件ならびに権利義務を定めた契約をいいます。
- (4) 「利用者」とは、当社と本利用契約を締結した事業者をいいます。
- (5) 「USEN MEMBERS会員」とは、当社が提供する「USEN MEMBERS」の会員登録をしている者をいいます。
- (6) 「利用者設備」とは、本サービスの提供を受けるために利用者が用意するタブレットその他の情報通信端末、電気通信回線、電気通信設備その他の機器およびソフトウェアをいいます。
- (7) 「本管理画面」とは、当社が本サービスの提供のために、利用者に対し使用を許諾するウェブサイトをいいます。
- (8) 「本アカウント」とは、本管理画面を使用することができる地位および権限をいいます。
- (9) 「本ID等」とは、個人を識別するために用いる特定の文字列の組み合わせであるIDと、そのIDと共に用いる特定の文字列の組み合わせであるパスワードとを組み合わせたものをいいます。

- (10) 「本顧客」とは、利用者の運営する店舗および利用者の運営するフランチャイズチェーンの加盟店の顧客をいいます。
- (11) 「本顧客情報」とは、オンライン予約システム（本予約フォームまたは本連携サービスが提供するものに限ります。）に本顧客または利用者が入力することでUSEN SMART RESERVEシステムに保管される本顧客に係る情報をいいます。
- (12) 「本予約フォーム」とは、本顧客が利用者の店舗の利用の予約等をオンラインで手続きすることができるウェブサイトであって、当社が本サービスとして提供するものをいいます。
- (13) 「本連携サービス」とは、当社または提携先が提供する、USEN SMART RESERVEシステムと連携することができるサービスをいいます。
- (14) 「外部予約媒体」とは、第三者が運営する、飲食店等の予約サービスであって、当社がグルメサイトメール取り込み機能の対象として定めるサービスをいいます。
- (15) 「グルメサイトメール取り込み機能」とは、外部予約媒体において利用者の運営する店舗の予約の申込み、予約の変更またはキャンセルがあったときにその外部予約媒体から利用者宛てに送信される予約通知メールの内容から取込顧客情報を解析、取得してUSEN SMART RESERVEシステムに登録する機能をいいます。
- (16) 「取込顧客情報」とは、グルメサイトメール取り込み機能により外部予約媒体からのメールを解析、取得される本顧客に係る情報（氏名、電話番号、予約日時、予約人数、コース等を含みます。）をいいます。

第3条（本規約の変更）

1. 当社は、当社の裁量により、本規約を変更することができるものとします。
2. 当社は、前項による本規約の変更にあたり、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容とその効力発生日を当社ウェブサイトへの掲載その他の当社所定の方法により利用者に周知します。
3. 変更後の本規約の効力発生日以降に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は、本規約の変更に異議なく同意したものとみなします。

第4条（本利用契約の成立）

1. 本サービスの利用を希望する者（以下「申込者」といいます。）は、本規約に同意の上、当社が指定する方法により本サービスの利用を申し込むものとします。
2. 本利用契約は、前項の申込みが当社に到達したときに、その申込日に遡及して成立するものとします。

3. 前項の規定にかかわらず、申込者が次の各号のいずれかに該当する場合には、本利用契約は成立しなかったものとします。
 - (1) 第1項の申込時にUSEN MEMBERS会員でない場合または前項の申込後に当社からの案内に従いUSEN MEMBERSの会員登録を行わない場合
 - (2) 第1項の申込内容に虚偽、誤記または記入漏れがある場合
 - (3) 本サービスを提供することが技術上著しく困難な場合
 - (4) 本規約その他当社が提供するサービスの規約に違反したことがある場合または違反のおそれがある場合
 - (5) 第24条に定める反社会的勢力である場合
 - (6) 前各号に定める場合のほか、当社が本サービスの提供先として不適切と判断した場合

第5条（本サービスの提供）

1. 当社は、本サービスの提供開始を伝える通知の発信日（以下「提供開始日」といいます。）から、利用者に対し、善良な管理者の注意をもって本サービスを提供します。
2. 本サービスの内容、機能、利用料金等は、別途当社が定めるものとします。
3. 本サービスの提供区域は、日本国内に限ります。なお、本顧客による本予約フォームの利用については、日本国内に制限しません。
4. 当社は、本サービスの内容、機能等の全部または一部を、利用者に事前の通知なくいつでも変更することができるものとします。この場合には、当社は、変更後の本サービスが変更前と同等の内容が維持されることを保証しません。
5. 当社は、本サービスの提供に関して必要となる業務の全部または一部を第三者に委託することができます。この場合において、当社が必要と認めたときは、委託した業務の遂行に必要な範囲で、利用者から取得した情報をその第三者に提供することができるものとします。

第6条（本ID等の管理）

1. 当社は、利用者のUSEN MEMBERS会員の本人ID等に対し、本アカウントを付与するものとします。
2. 利用者は、自己の従業員その他の本サービスを利用するために利用者が本アカウントの付与が適切であると判断する者について本人ID等を登録し、本アカウントを付与することができるものとします。

3. 利用者は、前項に基づき本アカウントを付与された者（以下「本アカウント保持者」といいます。）による本サービスの利用を停止する場合には、自己の責任において本ID等の抹消その他の措置をするものとします。
4. 利用者は、本ID等を厳重に管理し、第三者（本アカウント保持者を除きます。本項において同じとします。）に開示、貸与、譲渡、または使用させてはならないものとします。
5. 利用者および本アカウント保持者による本ID等の管理不十分もしくは使用上の過誤、または第三者による本ID等の不正使用等により利用者に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負わないものとします。
6. 利用者は、本ID等が第三者に不正に使用されていることを知った場合には、直ちに当社に通知し、当社の指示に従うものとします。

第7条（利用者設備の準備）

1. 利用者は、本サービスを利用するために必要な利用者設備を、自己の費用と責任において準備するものとします。
2. 利用者設備に起因する本サービスの利用不能、または利用環境の悪化について、当社は一切責任を負わないものとします。

第8条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用にあたり、次の各号に掲げる行為を行ってはならないものとします。

- (1) 本利用契約または本規約に違反する行為
- (2) 不正な目的または当社が想定する本サービスの用途と異なる目的をもって本サービスを利用する行為
- (3) 虚偽、不完全または不正確な情報を当社に届け出る行為
- (4) 本ID等を不正に使用する行為
- (5) 本サービスを第三者（本アカウント保持者を除きます。）に利用させる行為
- (6) 当社または第三者の権利（著作権、商標権、特許権、名誉権、プライバシー権を含みますがこれらに限られません。）または財産を侵害する行為その他の当社または第三者に不利益または損害等を与える行為
- (7) 当社または第三者を不当に差別し、誹謗中傷もしくは侮辱し、またはその信用もしくは名誉を毀損する行為
- (8) 本サービスの運営を妨害し、または支障を与える行為
- (9) USEN SMART RESERVEシステムを不正に利用する行為

- (10) USEN SMART RESERVEシステムに登録された情報を改ざんする行為
- (11) USEN SMART RESERVEシステムに支障もしくは過度な負担を与える行為
- (12) USEN SMART RESERVEシステムに不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為
- (13) USEN SMART RESERVEシステムの不具合を意図的に利用する行為
- (14) 他の利用者によるUSEN SMART RESERVEシステムの利用を妨害し、または支障を与える行為
- (15) USEN SMART RESERVEシステムの改変、消去、修正、翻案、二次的著作物の作成、逆コンパイル、逆アセンブルおよびリバースエンジニアリング
- (16) 当社または第三者に不利益、損害を与える行為
- (17) 法令に違反する行為、犯罪行為に関連する行為または公序良俗に反する行為
- (18) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
- (19) 前各号に掲げる行為のほか、当社が不適切と判断する行為

第9条（本顧客情報の取り扱い）

1. 当社は、本予約フォームまたは本連携サービスにて利用者の店舗の利用の予約等があった場合またはグルメサイトメール取り込み機能により取込顧客情報を登録した場合には、その予約等をした本顧客情報および取り込み顧客情報をUSEN SMART RESERVEシステムにより利用者に提供します。
2. 利用者は、当社の定める「個人情報の取扱いについて」（<https://usen.com/legal/privacy2.html>）（以下「当社プライバシーポリシー」といいます。）および本予約フォームへの掲載その他の方法にて当社が公表した利用目的の達成に必要な範囲に限り、本顧客情報を取り扱うことができるものとします。
3. 利用者は、本顧客情報について、個人情報保護法その他の適用法令に従い、必要な措置を講じるものとします。
4. 当社は、個人情報保護法その他の適用法令および当社プライバシーポリシーに従い、本顧客情報を適切に取り扱います。
5. 本顧客情報に関する個人情報保護法第37条に定める開示等の請求等への対応は、当社が行い、利用者は、開示等の請求等を受けたときは、当社に対し行うよう本顧客に説明するものとします。

第10条（グルメサイトメール取り込み機能）

1. 利用者は、本サービスの機能として、グルメサイトメール取り込み機能を利用することができます。利用者は、提供開始日から本利用契約が終了するまでの間はいつでも、グルメサイトメール取り込み機能の利用を開始し、または停止することができるものとします。
2. 利用者は、グルメサイトメール取り込み機能を利用する場合には、外部予約媒体の予約通知メールの送信先として当社が指定するメールアドレスを設定するものとします。
3. 利用者は、グルメサイトメール取り込み機能の利用を停止するときは、外部予約媒体の定めに従い、前項に定める当社が指定するメールアドレスへの予約通知メールの送信を利用者の責任において停止するものとします。利用者は、グルメサイトメール取り込み機能の提供について、当社と外部予約媒体の運営者との間に何ら契約関係がないことを理解し、ならびに外部予約媒体の仕様変更またはシステム障害その他の外部要因により次の各号に掲げる事項が発生することがあることを承諾するものとします。
 - (1) グルメサイトメール取り込み機能の全部もしくは一部が利用できないこと。
 - (2) グルメサイトメール取り込み機能の全部もしくは一部が正常に動作しないこと。
 - (3) 予約情報の取込みの遅延、取込みの失敗、予約の重複登録（ダブルブッキング）その他の不具合
4. 利用者は、取込顧客情報について、自らがその取得および管理の主体であることを確認し、個人情報保護法その他の適用法令に従い、自己の責任において適切に管理するものとします。
5. 利用者は、グルメサイトメール取り込み機能の利用に際し、次の各号に掲げる事項を表明し、保証するものとします。
 - (1) 外部予約媒体の利用規約その他の条件を遵守すること。
 - (2) 個人情報保護法その他の適用法令を遵守すること。
 - (3) 取込顧客情報に係る本顧客から、当該取込顧客情報を取得し、利用し、および当社に提供することについて、個人情報保護法その他の適用法令に従い、適法かつ有効な同意を得ていること（適用法令に基づき同意の取得が不要な場合を除きます。）。

第11条（本サービスの提供停止）

当社は、次のいずれかの事由が発生した場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止することができるものとします。

- (1) USEN SMART RESERVEシステムの保守、点検、修理等を行う場合
- (2) USEN SMART RESERVEシステムに障害が発生した場合
- (3) 利用者または第三者の生命、身体または財産保護のために必要な場合
- (4) 本サービスの提供に利用する第三者のサービスの提供が停止した場合

(5)不可抗力（台風、津波、地震、風水害、落雷、塩害等その他の天災地変、戦争、暴動、内乱、テロ行為、火災、疾病の蔓延、公害、サイバー攻撃、法令規則の制定改廃、公権力による命令、処分その他の政府の行為、争議行為、停電、輸送機関もしくは通信回線の事故その他当社の責めに帰することができない事由をいいます。以下同じとします。）により本サービスの提供が困難になった場合

(6) 前各号に掲げる場合のほか、当社が本サービスの提供の停止が必要と判断した場合

第12条（本サービスの利用の制限）

当社は、利用者が本利用契約に違反したときは、利用者に通知することなく、当社が定める期間、本サービスの全部または一部の提供を停止することができるものとします。

第13条（本サービスの提供の終了）

当社は、当社の判断により、いつでも本サービスの全部または一部の提供を終了することができます。この場合には、当社は、利用者に対し、あらかじめ当社所定の方法で通知します。

第14条（免責事項）

1. 当社は、本サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能、性能、商品性、有用性、正確性もしくは完全性を有すること、本顧客情報および取込顧客情報の正確性、完全性もしくは最新性、本サービスの利用が第三者の権利を侵害しないこと、本サービスに不具合が生じないことまたは本サービスを中断なく提供することその他本規約に明示的に定められていない事項について、何ら保証するものではなく、その保証のために何らかの作為義務を負うものではありません。
2. 当社は、次の各号に掲げる事由に起因または関連して利用者または第三者に発生した損害（逸失利益、事業機会の喪失、データの損失等を含みますが、これらに限られません。）について、請求原因のいかんにかかわらず、賠償その他の責任を負わないものとします。ただし、その損害が当社の故意または重過失のみによって生じた場合には、この限りではありません。
 - (1) 本サービスの提供、速度低下、障害、提供停止、利用制限、提供終了または変更
 - (2) 利用者による本サービスの利用または本利用契約の表明保証もしくは義務違反
 - (3) 本顧客情報または取込顧客情報の消去
 - (4) 本利用契約の終了
 - (5) 第10条第3項各号に掲げる事由
 - (6) 不可抗力

(7) 前各号に掲げる事由のほか、当社の責めに帰することができない事由

第15条（利用料金）

1. 利用者は、本サービスの対価として、別途当社が定める初期費用および月額利用料（以下、併せて「利用料金」といいます。）を支払うものとします。
2. 月額利用料は、提供開始日の属する月の翌月から本利用契約の終了日（有効期間の満了日または解約日もしくは解除日をいいます。）の属する月まで支払いを要するものとします。
3. 利用料金の支払方法、支払期日等は、別途当社が定めるものとします。
4. 月額利用料は、日割計算を行わないものとします。
5. 利用者は、利用料金に消費税および地方消費税を加算して当社に支払うものとします。
6. 利用者は、利用料金の支払いを遅延した場合には、支払期日の翌日を起算日として支払われる日の前日までの期間について、その利用料金に年14.6%の割合を乗じて得た額の遅延損害金を当社に支払うものとします。

第16条（本利用契約の有効期間）

1. 本利用契約の有効期間は、本利用契約の成立日から開始し、提供開始日の属する月から起算して24ヶ月が経過する日に満了するものとします。
2. 本利用契約の有効期間満了の1ヶ月前までに、利用者または当社のいずれかから更新拒絶の申し出がない場合には、本利用契約は同一条件にて自動的に24ヶ月更新されるものとし、以後も同様とします。

第17条（利用者からの解約）

1. 利用者は、本利用契約の有効期間満了前に解約する場合には、解約希望日の属する月の前月末日までに、当社所定の方法により当社に申し入れるものとします。
2. 利用者は、前項に基づき本利用契約を解約する場合には、当社に対し、残存期間（解約日の属する月の翌月から有効期間の満了日の属する月までの期間をいいます。以下同じとします。）の利用料金相当額（残存期間の月額利用料を支払い済みの場合には、その支払い済みの利用料金を引いた額とします。）の解約金を支払うものとします。
3. 利用者は、提供開始日より前に本利用契約の解約を申し入れる場合にも、前項に定める解約金をその解約日までに当社に支払うものとします。

第18条（当社からの解除）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、利用者に催告をすることなく、直ちに本利用契約を解除することができるものとします。
 - (1) 利用者がUSEN MEMBERS会員でなくなった場合
 - (2) 利用者が利用料金の支払いを遅延した場合
 - (3) 利用者が本利用契約に違反し、相当の期間を定めてその違反の是正の催告をしたにもかかわらず、その期間内に是正しないとき。
 - (4) 利用者に手形または小切手の不渡りが発生した場合
 - (5) 利用者が差押え、仮差押え、仮処分、強制執行もしくは競売の申立てまたは滞納処分を受けた場合
 - (6) 利用者が破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始または特別精算開始を申し立て、または申し立てがされた場合
 - (7) 前各号に掲げる場合のほか、利用者の信用状態に重大な変化が生じたと当社が判断した場合
 - (8) 利用者が解散または営業停止状態になった場合
 - (9) 利用者と連絡が取れなくなった場合
 - (10) 利用者が当社との他の契約に違反した場合
 - (11) 前各号に掲げる場合のほか、当社が利用者との本利用契約の継続が不適切と判断した場合
2. 利用者は、本利用契約を解除された場合には、利用料金その他の本利用契約に基づき負担する金銭債務を直ちに当社に支払うものとします。
3. 利用者は、本利用契約を解除された場合には、当社に対し、残存期間の利用料金相当額の解約金を支払うものとします。

第19条（秘密保持）

1. 利用者は、本サービスに関連して知り得た当社の秘密情報（技術情報、営業情報、本顧客情報等）を、第三者に開示または漏洩してはならないものとします。
2. 本条の秘密保持義務は、本利用契約終了後も存続するものとします。

第20条（損害賠償）

1. 利用者は、自ら（その役員および従業員を含みます。以下本条において同じとします。）が本規約または本利用契約に違反したことにより当社に損害等が発生した場合には、当該損害（合理的な弁護士費用を含みます。）を賠償する義務を負うものとします。

2. 利用者は、自らの行為が原因で、第三者が当社に対しクレーム、損害賠償の請求その他の要求をした場合には、自らの責任と費用において当社を保護し、当社が被った損害（合理的な弁護士費用を含みます。）を賠償する義務を負うものとします。
3. 債務不履行責任、不法行為責任その他法律上の請求原因のいかんにかかわらず、本サービスに関して当社が利用者に対して賠償責任を負う範囲は、当社の責めに帰すべき事由により当社が本利用契約に違反したことを直接の原因とし、かつ利用者に現実に発生した通常の損害に限られるものとします。
4. 当社が利用者に対して損害賠償責任を負う場合におけるその賠償額は、利用者が当社に支払った当該損害が発生した月の本サービスの利用料金を上限とします。

第21条（通知）

1. 当社は、本サービスに関連して利用者へ連絡または通知すべき内容を、当社ウェブサイトへの掲載その他当社が適当と判断する方法を用いて利用者へ伝達します。
2. 前項に定める伝達は、当社ウェブサイトに掲載する方法においては当社ウェブサイトへの掲載がなされた時をもって、利用者に到達したものとみなします。

第22条（権利義務譲渡の禁止）

利用者は、あらかじめ当社の書面等による承諾がない限り、本利用契約の契約上の地位または本利用契約に基づく権利義務の全部もしくは一部を第三者に譲渡してはならないものとします。

第23条（事業譲渡等）

当社は、合併、会社分割、事業譲渡その他の事由により事業を承継させる場合には、利用者の承諾を得ることなく、本利用契約の契約上の地位または本利用契約に基づく権利義務の全部もしくは一部を第三者に譲渡することができるものとします。

第24条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、当社に対し、次の各号について表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを保証するものとします。
 - (1) 自らが、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第2号に定義される暴力団およびその関係団体、それらの構成員、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団などの団体または個人その他暴力、威力、脅迫的言辞および詐欺的手法を用いて不当な要求を行い、経済的利益を追求する団体または個人（以下「反社会的勢力」といいます。）でないこと。

- (2) 自らが反社会的勢力でなかったこと。
 - (3) 反社会的勢力を利用しないこと。
 - (4) 取締役、執行役員および実質的に経営に関与する者が反社会的勢力でないこと、ならびにそれらの者が反社会的勢力と交際がないこと。
 - (5) 自らの財務および事業の方針の決定を支配する者が反社会的勢力でないこと、および反社会的勢力と交際がないこと。
2. 利用者は、自らまたは第三者を利用して、次に掲げる行為を行ってはならないものとします。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
 3. 利用者は、前二項に対する自己の違反を発見した場合には、直ちに当社にその事実を報告するものとします。
 4. 利用者が前三項のいずれかの定め違反したと合理的に判断した場合には、当社は、催告その他何らの手続きを要することなく、直ちに本利用契約の全部または一部を解除することができるものとします。
 5. 前項の定めに基づき本利用契約の全部または一部を利用者は、当社に生じた損害を賠償する責を負うものとし、自らに生じた損害の賠償を当社に請求することはできないものとします。

第25条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が法令等により無効または執行不能とされた場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または失効不能とされた規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第26条（準拠法および管轄裁判所）

1. 本規約および本利用契約の準拠法は日本法とします。
2. 本利用契約に関する一切の紛争については、訴額に応じて東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則

2026年3月1日制定